

資料2 広島市の地形図(2001年頃)



(日本地図センター「地図で見る広島の変遷Ⅵ 2万5千分の1の地図」により作成)

- ① 資料1の「市営棧橋」から定期航路が出ており、資料2でも存続している。
- ② 資料1にあった「宇品線」は、資料2では廃止され、線路跡の一部には道路がつけられた。
- ③ 資料1の「東洋工業宇品工場」の南にあった海面は、資料2では埋め立てられ、有料道路もつけられた。
- ④ 資料1の「仁保三丁目」の西に広がる傾斜地は、資料2では新たに大規模な工業用地として整備された。

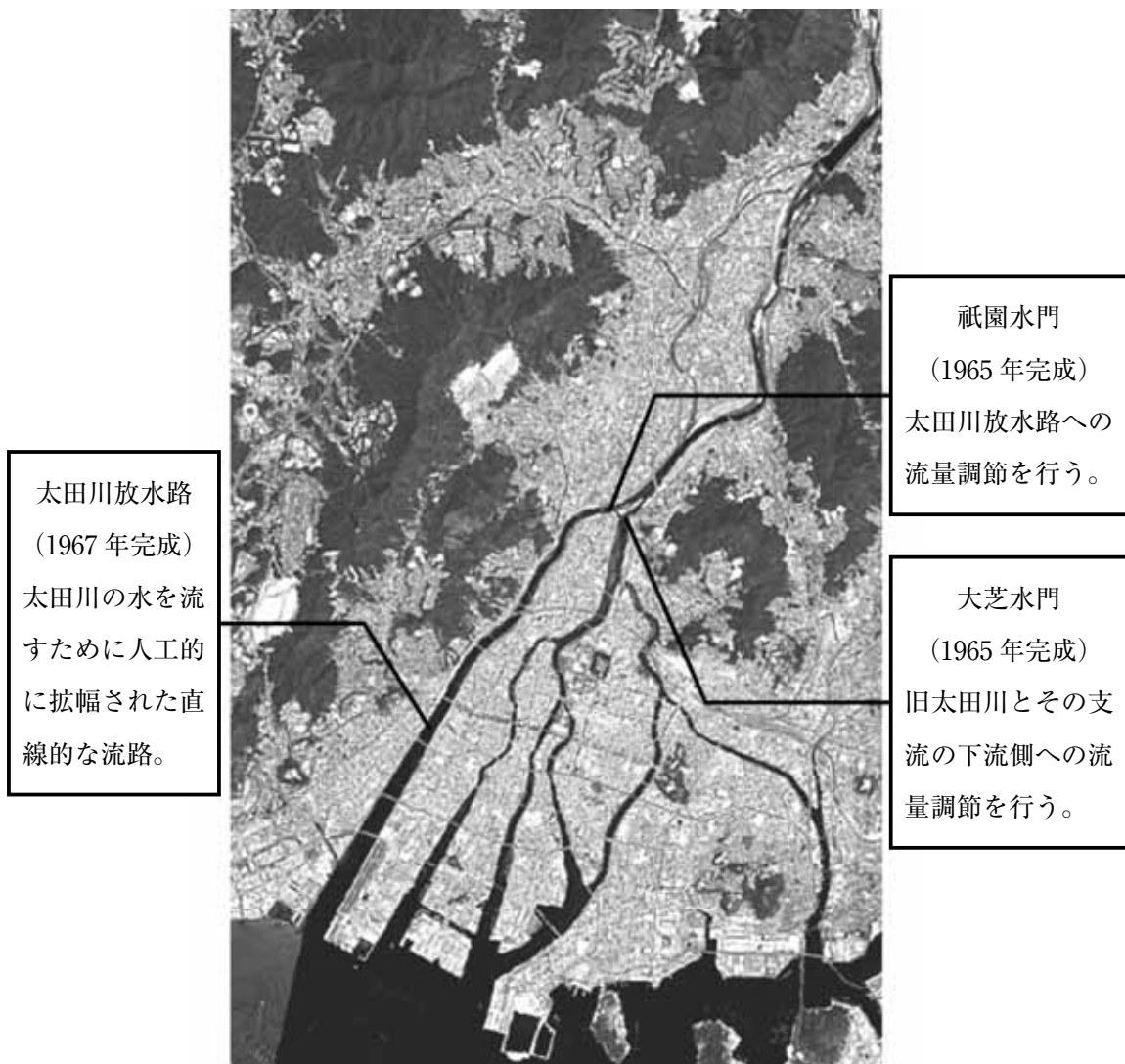
問 2 ミノリさんは、広島市が洪水の被害を受けたことがあることを知り、資料 3～資料 5 を得た。これらの資料から読み取ったことをまとめたミノリさんのレポートについて、下線部の内容が不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 18。

資料 3 1923 年に市議会が国に出した要望書の一部

しないかせん じょうりゅうおたがわ てきとう かしよ おい
 市内河川ノ上流太田川ノ适当ナル箇所ニ於テ
こうずい さいほか ほりりゅう いちかわ かいさく
 洪水ノ際他ニ放流スベキ一川ヲ開削シ
ひがい こんぜつ きと
 被害ヲ根絶スベキ企図ヲナシ

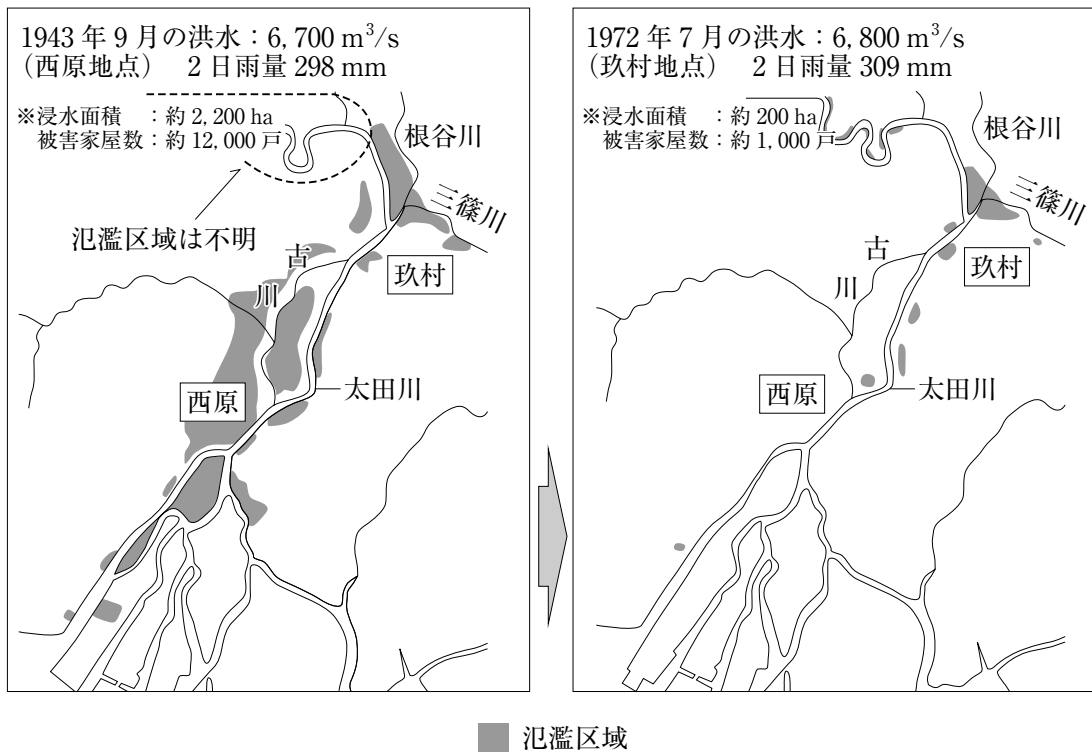
(『広島市議会史 議事資料編 I』により作成)

資料 4 広島市周辺の空中写真と太田川とその支流の主な治水施設の説明



(地理院地図ホームページにより作成)

資料5 1943年9月と1972年7月の洪水被害の比較



(<http://www.cgr.mlit.go.jp/oitagawa/plan2/pdf/0215.pdf> により作成)

レポート

広島市は太田川の氾濫による洪水被害をたびたび受けており、1923年には市議会は①太田川の水を放流するための川を開削するよう国に要望を出している。1943年9月には、2日雨量 298 mm という大雨により、約 12,000 戸が被害を受けた。この時は、②河口付近を中心に浸水地域が広がっていた。1972年7月にも2日雨量 309 mm という大雨に見舞われたが、この時には③下流側への流量調節を行う祇園水門や大芝水門が完成済みで、④人工的に拡幅された太田川放水路が完成しており、浸水面積は1943年と比較して大幅に小さくなった。

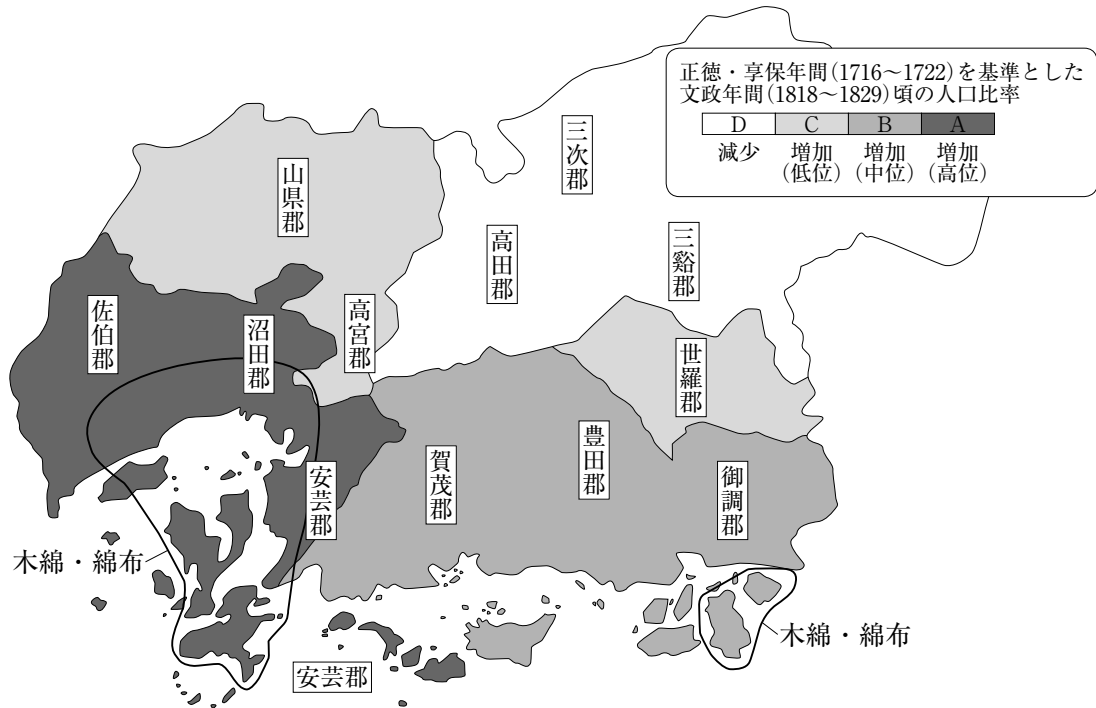
問 3 ミノリさんは、広島市におけるハワイ移民の歴史に興味をもち、資料 6～資料 9 を得て、レポートにまとめた。 **X** , **Y** に当てはまる語の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **19** 。

資料 6 ハワイへ移民した人たちの写真とホレホレ節



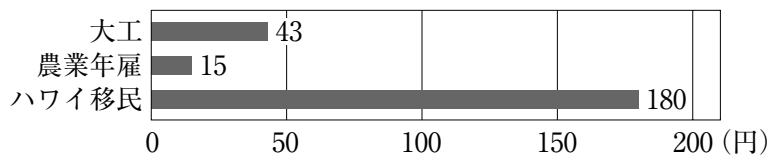
(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/129736.pdf> により作成)

資料 7 広島藩の人口比率と沿岸部の主要産業分布図(1825 年)



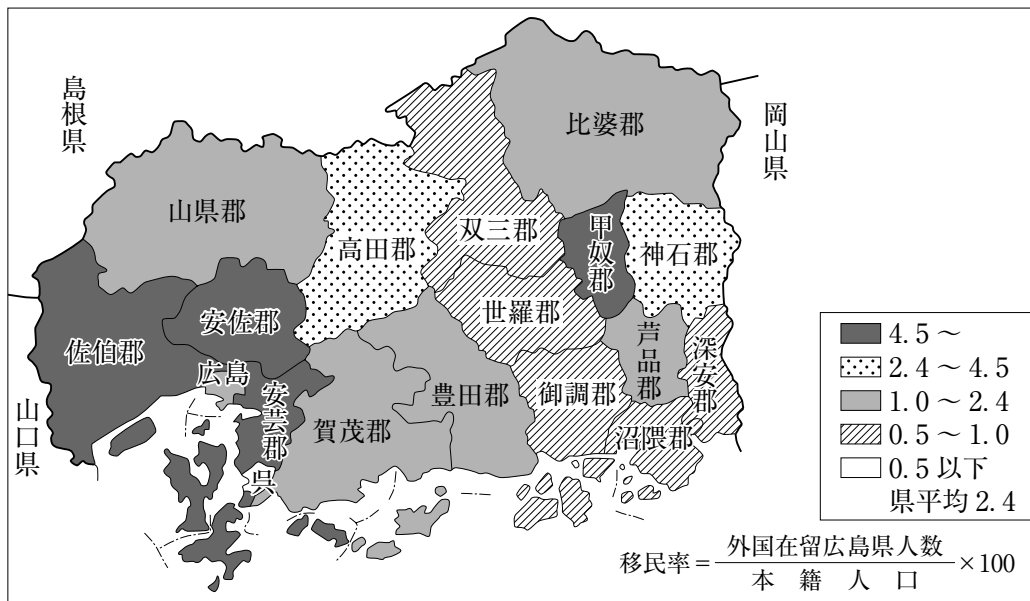
(http://www.muse.dti.ne.jp/~m-engine/nihojimamura/hawaii_iminshi.pdf により作成)

資料 8 広島県の職業等別の年間平均収入(1884 年)



(生活資料館・ハワイ移民資料館・仁保島村ホームページにより作成)

資料9 広島県郡市別の移民率(1907年)



注) 外国在留広島県人数は、外国に在留している広島県出身者の人数である。
 (https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/129736.pdf により作成)

レポート

資料6のホレホレ節は、ハワイへ移民した人たちがさとうきびの枯れ葉を手でかき落としていく農作業をする時に唄った唄です。当時ハワイへの移民が制限されそうな状況下で、アメリカ合衆国に行くか故郷に帰るか、悩んでいる様子を唄っています。なぜ広島からハワイに移民したのか疑問に思い調べてみました。

資料7から、木綿・綿布が主要産業の地域は、人口比率が 地域であることが分かります。かつて、広島藩は全国有数の綿作地帯でした。明治以降、海外から安価な綿花が輸入されるようになると、大きな影響を受け、資料8から高い年間平均収入を求めて、人々の移民が進んだものと考えられます。資料9から広島県の移民率が高い地域は主に ですが、それは、資料7の人口比率が 地域とほぼ重なります。

	X	Y
①	低い	西部
②	低い	北部
③	高い	西部
④	高い	北部

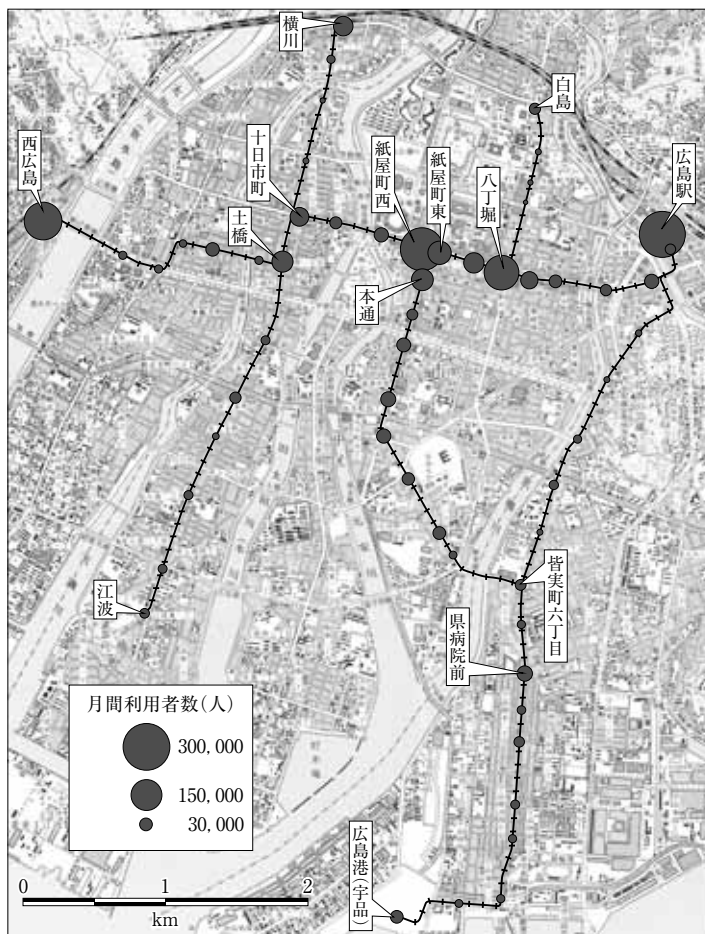
問 4 ミノリさんは、広島市の路面電車に興味をもち、資料 10 と資料 11 を得た。 X ,
Y に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ
 選べ。解答番号は 20 。

資料10 日本の路面電車の一日当たりの利用者数上位 5 位 (2009 年)

順位	事業者名	路線のある地域	一日当たりの利用者数(人)
1	広島電鉄	広島市	103,600
2	東京急行電鉄	東京都	55,700
3	東京都交通局	東京都	51,000
4	長崎電気軌道	長崎市	50,900
5	京阪電気鉄道	京都市, 大津市	43,600

(http://wakouji.sakura.ne.jp/hakodate/tram5/japan_tram.htm により作成)

資料11 広島市の路面電車の各停留所の月間乗降客数



注) 上記利用者数は 2004 年 10 月の 1 カ月の共通カード利用者数を示す。
 (『広島電鉄資料』により作成)

先生：資料10から広島市の路面電車の利用者数が日本で一番多いことが分かります。その秘密を探っていきましょう。資料11には、広島市の路面電車の各停留所の月間乗降客数が表現されています。あくまでカード利用者のデータということなので、日常的に電車を利用している人を対象としていることになりませんが、月間乗降客数が多いところはどのような特徴があるのでしょうか。

ミノリ：JRと路面電車の乗り換え地点である広島駅や西広島の停留所と、路面電車の始発、終点となる広島港(宇品)や江波の停留所を比較すると、**X**の方が、いずれも月間乗降客数が多くなっています。

先生：それ以外の特徴はありますか。

ミノリ：紙屋町西の停留所も月間乗降客数が多くなっています。これは、近くにバスターミナルがあり、中心業務地区(CBD)となっていることが理由だと考えられます。

先生：そうですね。広島市で路面電車が発達した理由としては、交通渋滞の影響を受けにくいことや、**Y**上に位置する低湿地でも敷設しやすいことがあったようです。

	X	Y
①	JRと路面電車の乗り換え地点	三角州
②	JRと路面電車の乗り換え地点	扇状地
③	路面電車の始発、終点	三角州
④	路面電車の始発、終点	扇状地

(これで地理Aの問題は終わりです。)